

平成26年度6月補正予算(案) 15億8,525万円(一般会計 15億8,525万円) (平成26年6月2日財政課)

徳川家康公顕彰四百年記念事業の推進、雇用の創出、地域経済の活性化、安心安全なまちづくりの4つを柱に予算を編成

徳川家康公顕彰
四百年記念事業の推進

現 状

・平成27年は徳川家康公四百年記念の年
・機運醸成の必要性

ねらい・着眼点

「家康公が愛したまち」としての誇りの確立と定着

①家康公に関連する地域資源のみがきあげと交流人口の拡大
②全国・世界へ向けての情報発信

主な事業

★平成27年秋のシンボルイベント「(仮称)駿府天下泰平まつり」開催(3億800万円【うち債務負担行為3億円】)
★シンボルオブジェ(リアルバルーン)制作(2,808万円)
★各種プロモーションの実施(2,879万円)



雇用の創出

・建設業の人手不足
・雇用減少への対応

就労促進に向けた支援

①産学金官連携による地域経済循環の創造
②建設業における若年者の就職促進・人材育成の支援

★産学金官連携で取り組む「しずおか型」放任竹林解消事業への助成(5,000万円)
★建設業若年者就職促進・人材育成事業(9,481万円【うち債務負担行為3,951万円】)



地域経済の活性化

・凍霜害などによる茶産業への被害のおそれ
・今年2月の大雪による農業施設の被害
・中部横断自動車道の開通(平成29年度予定)

地元産業の発展

①茶共済制度改正に対応した茶産業の経営安定化
②農業用施設の大雪山被害の復旧
③高速道路へのアクセス向上

★茶共済への加入促進のための助成(514万円)
★農業用ハウス等の撤去・復旧・修繕等を行う農業者への支援(3,057万円)
★(主)清水富士宮線(庵原～伊佐布)の整備の推進(19億814万円【うち債務負担行為9億1,000万円】)



安心・安全なまちづくり

・小規模社会福祉施設へのスプリンクラー設置義務化
・消防団を中核とした地域防災力の強化

市民の生命と生活を守る 安心・安全対策

①社会福祉施設等における火災予防
②消防団員の安全確保と災害時の情報伝達の強化
③消防ヘリコプターの装備の充実

★社会福祉施設等に対するスプリンクラー等の設置経費の助成(3,013万円)
★消防団員装備の整備(1,367万円)
★消防団用デジタル無線機器の整備【債務負担行為 3億4,080万円】
★消防ヘリコプターレスキューホイストの増強【債務負担行為 3,210万円】



※事業費は万円単位未満四捨五入